

水と緑を活かし 次代に引き継ぐまち なかがわ



# 第3次那珂川市環境基本計画

令和6（2024）年3月

那 珂 川 市

## はじめに

那珂川市は、名前のとおり那珂川が市の中央を南北に貫流し、北部の市街地と南部の自然豊かな環境が近接するバランスの取れたまちとなっています。

豊かな自然、快適な環境は、私たちだけに与えられたものではなく、次代に引き継ぐために、積極的に保全及び創造しなければなりません。このため、本市では、平成16(2004)年に「水と緑のなかがわ環境プラン(那珂川町環境基本計画)」を策定し、それ以降平成26(2014)年に第2次那珂川町環境基本計画を策定し、環境施策を進めてきました。



それに続く本第3次那珂川市環境基本計画は、第2次計画までの総括をもとに、課題を整理し、さらに深刻化する気候変動問題への取り組みや環境に関わる社会情勢の変化に対応した内容の検討を行い、令和6(2024)年度から10年間の本市の環境まちづくりの取組の基本方針として策定しました。

これに先駆け、令和4(2022)年2月に、2050年までに温室効果ガス排出量の大部分を占める二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ那珂川」を宣言しました。これは、近年続いている集中的な大雨や高温の原因と考えられている地球温暖化から、本市の誇りである豊かな自然を守り、次代に引き継ぐためです。

本計画では、本市が目指す環境の将来像「水と緑を活かし 次代に引き継ぐまちなかがわ」の実現に向け、市民や関係団体・事業者の皆様と連携を図りながら、取り組みを進めてまいりますので、皆様の一層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

結びに、本計画の策定にあたり、度重なるご審議をいただきました那珂川市環境審議会委員の皆様をはじめ、アンケートやワークショップ、パブリックコメント等でご協力をいただきました皆様に心から感謝申し上げます。

2024(令和6)年3月 那珂川市長 武末茂喜

# 目 次

<b>第1章 計画の概要</b> ······	<b>1</b>
1 計画改定の背景・目的 ······	1
2 計画の役割 ······	2
3 計画の位置づけ ······	2
4 計画の範囲 ······	3
5 計画の期間 ······	3
6 計画策定の方向性 ······	4
7 各主体の役割 ······	5
<b>第2章 那珂川市の現状と課題</b> ······	<b>6</b>
1 社会情勢の変化 ······	6
2 環境の現状 ······	13
3 前計画の評価 ······	22
4 市民アンケート調査 ······	24
5 那珂川市の課題 ······	26
<b>第3章 那珂川市がめざす環境</b> ······	<b>27</b>
1 環境の将来像と環境目標 ······	27
2 施策体系 ······	28
<b>第4章 目標実現に向けた取り組み</b> ······	<b>30</b>
環境目標1 ゼロカーボンを実現するまち ······	30
環境目標2 4Rにより循環型社会を実現するまち ······	36
環境目標3 豊かな自然を育み伝えるまち ······	39
環境目標4 みんなが安心・快適に暮らせるまち ······	42
<b>第5章 地域気候変動適応計画</b> ······	<b>45</b>
1 気候変動への適応とは ······	45
2 気候変動における影響の評価 ······	46
3 気候変動の影響への適応策 ······	49
<b>第6章 ワンヘルスの推進に関する取り組み</b> ······	<b>52</b>
1 ワンヘルスとは ······	52
2 福岡県ワンヘルス推進行動計画とは ······	53
3 具体的な取り組み ······	54
<b>第7章 計画の推進体制と進行管理</b> ······	<b>56</b>
1 計画の推進体制 ······	56
2 計画の進行管理 ······	58
<b>資料編</b> ······	<b>59</b>

文章中などにおいて\*が付く用語は、資料編の用語集に解説を掲載しています。